

個々の問題の出題の意図及びその正答率

英語 中学校 第2学年

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			正答率
	大問	小問	通番		能表	能理	知	
					力現	力解	識	
書く	聞く	読む	理解					
聞くこと	1	1	1	話し手が Can you help me? を使って、相手に何を伝えようとしているかを理解して、適切に応答することができる。				53.9
		2	2	話し手が Shall we ~? を使って、相手に何を伝えようとしているかを理解して、言語形式 (Yes./No.) によらないで適切に応答することができる。				48.1
		3	3	Where で始まる疑問文を正しく聞き取り、話し手が尋ねている内容を理解して、適切に応答することができる。				50.7
	2	1	4	When に続く語や、was に続く動詞句を手がかりにして、部屋の状況を正しく聞き取ることができる。				96.6
		2	5	It is に続く動詞等を手がかりにして、犬の状況を正しく聞き取ることができる。				89.6
		3	6	場所を表す語句や、It has に続く数字を手がかりにして、学校の場所や生徒数を正しく聞き取ることができる。				89.4
	3	1(1)	7	not every day や曜日を表す語句を手がかりにして、ジョンが週に何日バスケットボールを練習するのかを聞き取ることができる。				23.4
		1(2)	8	Can you に続く語句を手がかりにして、ケイコがトムにお願いしていることを聞き取ることができる。				81.2
		2(1)	9	interesting places 等の語句を手がかりにして、二人が話題にしていることを聞き取ることができる。				73.5
		2(2)	10	some places about Matsuo Basho や Let's go 等の語句を手がかりにして、二人が今後しようとしていることを聞き取ることができる。				67.7
読むこと	4	1	11	話題になっていることがら(先週の土曜日にしたこと、テニスとバスケットボールにかかわること)を整理して、ミホが次の土曜日にしようとしていることを正しく読み取ることができる。				59.2
		2	12	話題になっていることがら(友達とサッカーとテニスをしたことと時間)を整理して、ヒロシが書いた日記の内容を正しく読み取ることができる。				84.0
		3	13	話題になっていることがら(試合があること、自分の物は古くてうまくボールが打てないこと)を整理して、ポプとお母さんが何を買おうとしているかを正しく読み取ることができる。				72.9
	5	1	14	First, Second, で始まる文に着目して、マンガ家になりたい理由を読み取ることができる。				85.5
		2	15	()の前後のつながりから、必要な情報(母親がいつもタローに言っていること)について、「たくさんの本を読みなさい」と言われていることを読み取ることができる。				73.4
		3	16	英文全体から、タローの夢や考えていることなどを読み取り、タローの意向に適切に応じる(励ましのコメントを考える)ことができる。				80.7
	6	1	17	会話の流れを理解して、タケシの Look. We use it like this. につながる質問を表す英文を用いて、会話を完成することができる。				83.7
		2	18	会話の流れを理解して、リサの I don't know. につながる内容を表す英文を用いて、会話を完成することができる。				71.2
		3	19	会話の流れを理解して、マークの母親の Oh, good boy. につながる母親がいつも言っている言葉を伝える英文を用いて、会話を完成することができる。				46.9
	7	1	20	Can I use it? に対して許可を表すときに用いる表現を理解している。				51.1
		2	21	仲間同士が困っている場面で、「どうすればよいのか」を問うときに用いる表現を理解している。				60.4
	書くこと	8	22	紹介したい人物について、その魅力が伝わるように、内容のつながりを大切にしてい、まとまりのある英文を書くことができる。				45.4
		9	1	23	試合が行われる会場について、主語と動詞及び場所を表す前置詞を正しく使って、内容が伝わるように書くことができる。			
2			24	試合の開始時刻について、主語と動詞及び必要に応じて時間を表す前置詞を正しく使って、内容が伝わるように書くことができる。				33.4
3			25	依頼したいことについて、適切な語句や文型を正しく使って、内容が伝わるように書くことができる。				27.7
10		1	26	「～だと思う」という意味を表す時に、複文(主語+動詞+thatで始まる節)を使うことを理解し、正しい語順で書くことができる。				69.6
		2	27	「～をしたい」「～をするために」という意味を表す時に、(主語+動詞+to不定詞)を使うことを理解し、正しい語順で書くことができる。				56.4
	3	28	「(人)に(物)を与える・あげる」という意味を表す時に、「give + (人) + (物)」を使うことを理解し、正しい語順で書くことができる。				65.4	